

びかむ

プロフィール

「びかむ」は、和楽器の表現者、薩摩琵琶 坂田美子、箏(こと)稲葉美和、尺八 坂田梁山、パーカッション 木村たかのぶによる4人のグループです。各演奏者が、それぞれの楽器のルーツや構造、普及の時期、発達過程などが異なる日本の伝統楽器を操り、ポップ・ジャズ・ラップに日本の古典音楽の要素を取り入れて独自の音楽を自在に生み出します。

「びかむ」のステージは、メンバー各自の演奏の確かさと自由な表現力によって生み出される音と音のつぶが散りばめられた音楽空間です。日本の音楽・ことば・こころ・伝統が組み合わせられ、4人の個性がさらに編み込まれて三次元にかたちづくられています。

コンサート・ライブ活動の一部紹介

2016年 ボスニア・ヘルツェゴビナコンサートツアー
2010年 文化庁「子どものための優れた舞台芸術体験事業」
九州3県7小中学校で公演

2009年 文化庁「本物の舞台芸術体験事業」でコンサートツアー
フランス・シャイヨールフェスティバル参加
2005年 メキシコ大統領歓迎午餐会 首相官邸 琵琶&箏&尺八
2003年 国際交流基金主催事業 邦楽・極東ロシア公演
2003年 国際交流基金事業 邦楽・中国公演
2002年 国際交流基金事業 邦楽・中国公演



演奏者紹介

稻葉 美和

筝
4歳より生田流筝曲を学ぶ。生田流筝曲・地唄三絃を矢崎明子に、17絃筝を菊地悌子に師事。作曲・編曲・即興理論、Jazz理論を学び、ソロ活動の他、「びかむ」で坂田美子とともに多くの作曲・編曲を手がける。NHK「アジア・知られざる大自然」、NHKスペシャル「大地の子を育てて」などTV、ラジオ番組の音楽制作や出演でも活躍。平成24年宮城道雄記念コンクール作曲部門第一位。

坂田 美子

神津善行によるグループ「六華仙」、山本寛斎スーパーイベント、清水寺音舞台のほか、モントレーJazz Fes.に参加するなど、国内外を問わず多様なジャンルで活動する。NHK「芸能花舞台」への出演、NHK「新日本紀行ふたたび」のテーマソング(富田勲作曲)の作詞やヴォーカル、映画「武士の一分」のレコーディングに参加。2003年第40回日本琵琶楽コンクール第一位。文部科学大臣賞受賞。邦楽・古典の枠を拓き音楽に異彩を放つ。

木村 たかのぶ

パーカッション
81年大滝ゆう子、NOVA、ヒップアップ等のコンサート、レコーディングにドラマーとして参加。83年東京キッドプラザーズ「SHIRO」の全米ツアーに参加。92年より「びかむ」に参加。96年より春日博文(元カルメンマキ&OZ)、寺岡信芳、ピヨンインジャラの「東京ビビンバクラブ」に参加。「びかむ」のうたものがたりでは、パーカッションでシーンをつくりながら、何人もの役柄を見事に演じ、新たな世界を創出。

坂田 梁山

神戸大学在学中より岸原周山・川村泰山に師事。NHK邦楽技能者育成会第30期卒業。第13回都山流本曲コンクール金賞・文部大臣賞受賞他、各種コンクールで受賞。テレビ、ラジオに多数出演し、CD録音参加、鬼太鼓座公演出演、劇団四季などのミュージカル出演、南こうせつ、小椋佳との共演、また古典から現代音楽に至るまで幅広く活動を行う。現在、都山流大師範、桐朋学園芸術短期大学尺八科非常勤講師。